

「稼ぐ」まちづくりオガール紫波の取組に学ぶ ～民間の資本と知恵を投入～

- 日 時 平成28年1月6日(水) 16:00～18:00
- 場 所 坂出グランドホテル 1階ルクソール
TEL0877-44-1000 坂出市西大浜北 1 丁目 2-3 3
- 講 演 16:00～17:30
「稼ぐ」まちづくり オガール紫波の取組に学ぶ
オガールベース株式会社 代表取締役 岡崎 正信 氏
17:30～18:00
質疑応答
- 定 員 100名(参加費無料)

申込方法は裏面をご覧ください。

全体の概要

岩手県のほぼ中央、盛岡市の南に、紫波町という町があります。人口3万人強の小さな町ですが、2009年からこの駅一帯で展開されている開発事業「オガールプロジェクト」は、現在、公民連携による地域活性化の手本として全国から注目を集めています。オガールプロジェクトの最大の特徴は、役所、図書館などの交友施設と、産直市場やフットボールセンターなどの民間施設を一体的に、民間が自主資金で開発、運営していることです。行政が計画を立て、開発をし、運営を外注するという従来の方式とは全く異なり、民間がリスクを負って投資家や金融機関から投融資を集め、テナントを集めて経営しています。

この仕組みにより、紫波町役場は町有地を民間に貸し出し、家賃収入を得ることができています。また、民間施設内では雇用も生み出され、産直市場の設置によって地元農産物の流通も拡大し、結果的に農家所得の向上にもつながっています。

このプロジェクトの中心となって奮闘しているのが、岡崎正信氏。実家の家を継ぐべく東京からUターンし、現在、「オガールプラザ株式会社」の社長などを務めています。

※「オガール」とは、フランス語で駅を意味する「Gare(ガール)」と紫波の方言で【成長】を意味する【おがる】を足した造語。このエリアを出発点として、紫波の未来を創造する出発駅でありたいとする決意と紫波が持続的に成長していくという願いが込められた言葉です。

2 オガールプラザ整備事業(官民複合施設)

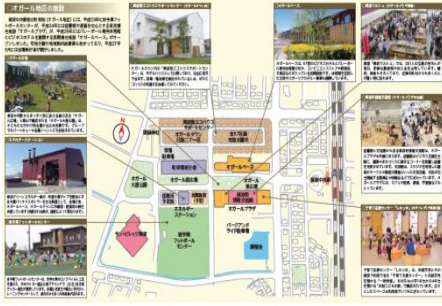


◇プログラム

講師:岡崎 正信 氏(オガールベース株式会社 代表取締役)

オガールベース株式会社代表取締役/オガールプラザ株式会社代表取締役/内閣官房地域活性化伝道師

地域振興整備公団(現UP再生機構)に入構後、東京本部、北海道支部などで地域再生業務に従事。建設省出向時には中心市街地活性化法の制定に係わる。その後、出身地の岩手県柴波町に戻り、官民連携の「オガールプロジェクト」を推進する。現在は株式会社オガールプラザ代表取締役として中核施設を運営している。



◇申込方法

下記参加申込書に必要事項を記入のうえ下記FAXにてお申込みください。Webからのお申込みも可能です

※定員を超える場合は、申込みを締め切らせて頂く場合があります。

◇参加申込み

FAX 0877-45-6165 <http://www.sakaide.or.jp/>

事業所名	業 種	
電話番号 FAX	住 所	〒 -
携帯番号	e-mail	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名	

【個人情報の取扱】ご記入頂いた情報は当所からの各種連絡・情報提供のみに利用させていただきます。